

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年9月3日(2015.9.3)

【公開番号】特開2015-24179(P2015-24179A)

【公開日】平成27年2月5日(2015.2.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-008

【出願番号】特願2014-214313(P2014-214313)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 0 6 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月16日(2015.7.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

前面側に所定の遊技領域が形成された遊技盤を保持する枠部材と、

前記枠部材の前面側に開閉自在に設けられ、前記枠部材の少なくとも一部を覆う閉止位置と、当該一部を開放する開放位置との間で揺動する開閉部材と、

前記枠部材の前面側に設けられて、遊技球を前記遊技領域に向けて打ち出す発射ユニットと、を備える弾球遊技機であって、

前記発射ユニットは、

ソレノイドの駆動により球送り部材を動作させて遊技球を球送りする球送り機構と、

前記球送り機構から球送りされた遊技球を発射レールに沿って前記遊技領域へ向けて打ち出す発射機構と、

前記発射機構の側に設けられるケース本体と当該ケース本体に開閉可能に取り付けられて前記球送り機構の側に設けられるケース蓋とを有するケース部材と、を備えて構成され、

前記発射レールに近接して、前記球送り機構から前記発射機構へ通された糸状体を受容して切斷可能な切斷部材が前記ケース蓋によって前面側から覆われた状態で設けられ、前記切斷部材の主面の少なくとも一部が遊技球の発射軌道に対して略平行となるよう配置され、

前記球送り機構から前記発射機構へ通された糸状体を受容して切斷可能な切斷部材が前記ケース蓋によって前面側から覆われた状態で前記ケース蓋に設けられ、前記切斷部材は遊技球の発射方向から見て前記球送り機構と前記発射機構との間に配置されており、

前記切斷部材は、薄板状に形成された本体部と、前記本体部に凹設されて前記糸状体を受容する一つの谷部とを有し、

前記ソレノイドと当該ソレノイドを駆動制御する制御手段とを電気接続するための接続手段を有し、

前記ケース部材を前面側から見て、前記ケース蓋に設けられた前記ソレノイドを基準として、左右方向の一方側に遊技球を前記球送り機構へ導く球入口が前記ケース蓋に設けられ、左右方向の他方側で前記接続手段を当該ケース部材の内外へ通過させていることを特徴とする弾球遊技機。

【手続補正2】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0006**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0006】**

このような目的達成のために、本発明に係る弾球遊技機は、前面側に所定の遊技領域が形成された遊技盤を保持する枠部材（例えば、実施形態における前枠2）と、枠部材の前面側に開閉自在に設けられ、枠部材の少なくとも一部を覆う閉止位置と、当該一部を開放する開放位置との間で揺動する開閉部材（例えば、実施形態における上球皿30）と、枠部材の前面側に設けられて遊技球を遊技領域に向けて打ち出す発射ユニットと、を備える弾球遊技機であって、発射ユニットは、ソレノイドの駆動により球送り部材を動作させて遊技球を球送りする球送り機構と、球送り機構から球送りされた遊技球を発射レールに沿って遊技領域へに向けて打ち出す発射機構と、発射機構の側に設けられるケース本体と当該ケース本体に開閉可能に取り付けられて球送り機構の側に設けられるケース蓋とを有するケース部材と、を備えて構成され、発射レールに近接して、球送り機構から発射機構へ通された糸状体を受容して切断可能な切断部材がケース蓋によって前面側から覆われた状態で設けられ、切断部材の正面の少なくとも一部が遊技球の発射軌道に対して略平行となるよう配置され、球送り機構から発射機構へ通された糸状体を受容して切断可能な切断部材がケース蓋によって前面側から覆われた状態でケース蓋に設けられ、切断部材は遊技球の発射方向から見て球送り機構と発射機構との間に配置されており、切断部材は、薄板状に形成された本体部と、本体部に凹設されて糸状体を受容する一つの谷部とを有し、ソレノイドと当該ソレノイドを駆動制御する制御手段とを電気接続するための接続手段を有し、ケース部材を前面側から見て、ケース蓋に設けられたソレノイドを基準として、左右方向の一方側に遊技球を球送り機構へ導く球入口がケース蓋に設けられ、左右方向の他方側で接続手段を当該ケース部材の内外へ通過させていることを特徴とする。